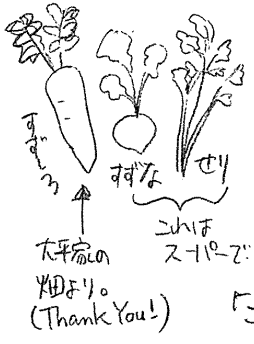
たけやぶ

2026年1月9日
自主学童保育 ささのはクラブ

新年スタートしました。8日間のささ休み明けにあったこどもたちは、なんだかひとまわり、背も伸びて大きくなったみたいです。イベントBの係の方中心におもちつき(1/18)の準備も着々と進んでいる様子。当日、1〜2年生は新入室生にお付添いをして案内するアテンド係、3〜6年生はゲームや手芸、きな粉作りコーナーで体験してもらう"あそび屋さん"係になります。全員一度に、だと人数が多すぎて新1年の人が戸惑うので、前半後半に分かれ、働いていない時間帯に"おもちつき体験"をしてもらいます。詳しくは来週出すお手紙で、担当時間と役割を決めてお知らせします。お昼に第三公園で解散予定です。

春の七草を摘んできて七草かゆを食べました



1月5日(月)、権六谷戸をこどもの集団がぞろぞろとそぞろ歩き、道端の草をとっては大騒ぎしていました。ハイ、私たちです。

「これ、とっていい草？」「どれがはこべら〜？？」

新築のお家が増えて、どんどん畑が減って"道草"そのものが少ないですが、草たちは真冬でもしっかり地面にへばりついて春を待っていましたヨ。梅の木にはポツポツと白い花も咲いていました。散歩って楽しい!! はこべらとごぎょうは見つかるのですが、なずなは、まだまだ小さくて、色も緑ではない鉛色。植物学的に言うと「ロゼット」状態で このようにべったり、へばりついていて見つけにくいのです。それでもくん、「これ、なずなじゃない？ ここら辺にたくさんあるよ」と教えてくれました。「あった！」という声がすると、その方へわーっとかけよっていく1年生たち、かわいいですネ。集めた七草は、ゴミを取って、湯がいて、アク出しして、1/7(水)におかゆにして食べました。大ちゃん家から頂いた大根とその葉、お店で買ったせりとかぶも入れて正真正銘の七草です。これでこの一年も邪気を払って無病息災で過ごせそうです!!

※この紙面の裏面に、先日配信したスケート資料を載せました。見てください。

「高津ケアサポートセンター」へ、けん玉披露に行ってきました

保護者のさんのご紹介で、こどもたちと、お年寄の方たちとの交流会が実現しました。1月6日(火)、デイサービスの方たちが集まる施設に、4〜6年のこどもたちが行きました。人数の関係で1〜3年はおるす番でした。その様子をご紹介します。➡当日、お弁当を食べ終わって集合すると、みんな行く時間まで念入りに練習。高学年だけですが(バスに)乗る時も、6年生がしっかり席まで誘導。バスから降りると歩道橋を先頭のさんとさんが最初に渡り、みんなも続いて歩き クークー、ちゃーちゃー、みんなうきうきの様子で(指)を思わず笑ってしまいました。到着するとさんが待っていてくれていました。けん玉を持って施設の中に入ると、20人ぐらいのお年寄りの方がイスに座って待って下さっていて大きな拍手と共に温かく迎えて下さいました。さんから紹介してもらった後、さんが中心になり「こんにちは！」。その後、さんがささのはクラブの説明と、招いていただいたことのお礼を話すと、さらに大きな拍手。みんな照れながらも嬉しそう。良かったね!! 個人技(クラスでとく)を披露すると、「がんばってね」「すごいわね」と声援や感嘆の声がシャワーのように降り注がれます。それがまた嬉しはずかしもありつつ、さらに次の技へのエネルギーになりました。リレーを2チームにわかれてやる時、並びおわると、「前と後ろを反対にした方が(やっている様子)見えるんじゃない？」と、こどもたちから(指)へアドバイスもあり、急きょ、並びかえました。見せることまで意識していて、さすがでした。もしかめは、お年寄りの方が「もしもしかめよ〜」と歌って下さり、コラボも実現。ゲームを行い、最後にお年寄りの方から、おやつが入っている袋を1人ひとり手渡してもらいました。次の日のお迎えでさんのおばあさまより、当日来られていたお年寄りの方が「感動して泣されていた」とお聞きしました。こどもたちがいろんな人から褒められたり、自分たちがしたことに対して喜んでもらえる経験が出来たこと、自己肯定感が育まれる貴重な経験でした。お留守番をしていた(低学年の人たち)のおやつも頂きました。さんありがとうございました。みんな良かったね!!